

## 港区ベイエリア・イベントカレンダー

芝浦海岸地区	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザオープンイベント	4/1(日) 10:00~11:30(1回目) 13:00~14:30(2回目)	主催:芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ 場所:芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ
	芝浦運河ざこ市場	5/20(日) 10:00~15:00	主催:芝浦運河まつり実行委員会 場所:新芝橋を中心とした運河沿い
港南地区	母の日工作	5/10(木) 15:30~17:30	主催:港南子ども中高生プラザ 場所:港南子ども中高生プラザ学童クラブ分室
	品川クラシックカーレビューin港南	5/13(日) 9:00~16:00 (式典は11時からの予定)	主催:品川駅港南商店会 場所:品川駅港南口駅前広場
	運動会	5/26(土) 9:40~15:00	主催:港養護学校 場所:港養護学校
	学校公開	6/18(月) 9:15~12:30	主催:港養護学校 場所:港養護学校
	保育園であそぼう	4/19(木)・24(火)・27(金)・ 5/15(火)・17(木)・22(火)・29(火) 10:00~11:30	主催:台場保育園 場所:台場保育園
台場地区	フリーマーケット	5/12(土) 11:00~16:00	主催:台場フリーマーケット実行委員会 場所:台場コミュニティーぶらざ
	運動会	6/3(日) 8:50~14:45	主催:にじのはし幼稚園・港陽小学校・港陽中学校 場所:校庭



生かそうよ!この一票が区政の要

### 4月22日(日) 港区議会議員選挙投票日

午前7時から午後8時まで



港陽小学校2年 おおつき ともよ 大槻 知世さんの作品



港陽小学校2年 かしわ みほ 柏 美帆さんの作品



港陽小学校5年 たかば なお 高場 菜緒さんの作品

#### 表紙・裏表紙の絵

港区立港陽小学校2年生の皆さんが制作した絵と5年生が木で制作したパズルです。

この情報誌は、港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト/第2分科会の皆さんと芝浦港南地区総合支所が協働して企画・編集・発行をしています。  
この地区情報誌に関するご意見・ご要望、お問い合わせは下記までお寄せください。

#### 港区芝浦港南地区総合支所 地区政策課 べいあつぷ編集部

〒108-0023 港区芝浦3-1-47

電話:6400-0011 FAX:5445-4590

Eメール:sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp

※この情報誌にお寄せいただいた住所・氏名・電話番号等の個人情報は、作品の返送及び事務連絡に利用します。また、取扱いについては港区個人情報保護条例に基づき、適正に管理をします。

#### べいあつぷ欄外クイズ 答え

- 問題1 答え:② ※東京ドームの8分目の量です。  
問題2 答え:① ※東京港湾福利厚生協会の経営するコンビニエンスストアです。一般の方も利用できます。  
問題3 答え:② ※2位池袋駅、3位渋谷駅、4位東京駅に続いて、品川駅は第5位です。  
問題4 答え:③ ※海面から塔のてっぺんまでは、127.0mあります。

芝浦港南地区情報誌 ~芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場~

# べいあつぷ

人と人、町と町をつなぐ  
ふれあい情報誌

平成19年3月発行

- 港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト活動報告
- 港区ベイエリア・イベントレポート
- 港区ベイエリアの中学校だより
- 港区ベイエリアのサークル紹介
- べいあつぷ環境リポート
- べいあつぷ読者ギャラリー
- 総合支所だより
- 芝浦アイランド特集
- べいあつぷアンケート
- 港区ベイエリア・イベントカレンダー

次号(第4号)は平成19年6月下旬発行予定



港陽小学校2年 ねす かな 那須 夏華さんの作品

第3号

# 芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場地区の魅力発信・創造のために 港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト

## 第1分科会活動報告

## 昨日のまち、今日のまち、明日のまち

私たち第1分科会では、区政60周年という節目となるこの1年の間、まずは自分たちの暮らすまちの足元を見つめ魅力を再発見してゆこうというテーマを掲げ、メンバー16名（芝浦5名、海岸2名、港南4名、台場5名）で様々な意見交換を行ってきました。その具体的なアクションとして、第一弾＜まちの運河をめぐろう＞、第二弾＜まちを歩こう＞、第三弾＜地域の未来を描こう・語ろう＞の3本立ての企画を立てて実行してきました。

### 第一弾＜まちの運河をめぐろう＞

まず第一弾として地域の運河をボートでめぐり、路地のような芝浦の運河と広く開放的な港南の運河、空の大きな東京港の対比を体感し、また私たちの作り上げている都市的な環境の中で植物や水鳥、昆虫、魚など、様々な生き物が共に暮らしていることに改めて思いを馳せました。（平成18年11月3日）

11月3日 運河めぐり▶



### 第二弾＜まちを歩こう＞

第二弾のまち歩きでは地区を3つのエリアに分け、まずpart-1＜芝浦海岸編＞で、芝浦港南地区の中では歴史の深い（といってもせいぜい100年ですが）地域を歩き、埋立の歴史や、かつての暮らしぶりをうかがい知ることのできる建物や橋、最初のプロ野球の試合の行われた場所、南極観測隊の碑、NHK試験放送の碑などをめぐりました。途中、お餅つき会場に乱入してご馳走になってしまった芝浦2丁目町会のみなさん、本当にありがとうございました。（平成18年12月3日）



▲12月3日 芝浦まち歩き



▲1月27日 台場まち歩き・集合写真



▲フリートークの様子  
まちをめぐり見たもの、感じたことなど活発な意見が交わされました

次いでpart-2＜台場編＞では、移動のバスがエンストするという波乱の幕開けの中、第三台場の野趣あふれる造形美をスタートに、砂浜を維持する苦労、「海を持っている小中学校」の取り組み（子どもたちの育てた海苔のお味噌汁をご馳走になりました）、台場という町名が付けられる以前からお仕事をなされてきた方のお話などを伺うことができ、新しいまち、コンパクトなまちの中に凝縮された様々な叡智に触れることができました。（平成19年1月27日）



▲2月24日 港南まち歩き

### 第三弾＜地域の未来を描こう・語ろう＞

そして本年度の締めくくりとなる第三弾では、＜地域の未来を描こう・語ろう＞と題し、武井雅昭区長およびパネリストとして泉麻人さん（エッセイスト）をお招きし、「区長と区政を語る会」の公開バージョンとして地域住民とフリーディスカッションを行うべく現在企画中です。またこの日には、先行して募集した＜未来絵画コンクール＞に寄せられた、子どもから大人までの作品のすべてを展示し、表彰式も行われます。区政100周年（40年後）のベイエリアは一体どのようなものになるのでしょうか。みなさんで夢を描き合ひましょう、語り合ひましょう。（台場区民センター、平成19年3月25日）

はじめての年度ということで、すべてにおいて手探りで進めてきたこの1年、忙しくもありしかし充実した1年だったように思い返されます。春からはより多くの方々にもご参加いただきたいと思います。一人ひとりの力や知恵が集まってこそ、よりパワーアップしたプロジェクトが展開されてゆくのだからと楽しみにしています。（第1分科会リーダー 藤野雅統）

## 第3分科会活動報告

## 地区における困りごとの解決

第3分科会のテーマは、「地区における困りごとの解決」です。話し合いの中で、解決すべきたくさん「困りごと」が出されましたが、①芝浦港南地区管内における地域交通手段の改善 ②港南地区におけるコミュニティ施設の整備 ③ごみ箱の実態を中心とした地区の環境美化に関する調査・研究 の3項目に絞り込みました。

### これまでの取り組み

「地区における困りごとの解決」に取り組むに当たって、まず地区内の様子を正確に知る必要がある、ということから、公募による区民の皆さんも交えたバス見学会を行いました。「べいあっぷ」創刊号でお知らせしたとおり、11月23日、午前と午後の2回に分け、約60人の方の参加により、芝浦、港南、台場のそれぞれの課題にちなんだスポットを見て回りました。



▲御橋橋のフロート橋



▲工事中の芝浦アイランド

「芝浦港南地区管内における地域交通手段の改善」については、



▲和やかな会議の風景



▲資料を前に真剣です

区における「地域交通のあり方検討委員会」での検討の場に地区のリアルな声を伝えたい、との思いから、11月から12月にかけてメンバーによる調査・研究を行い、「芝浦港南地区において必要な公共交通についての提言」として取りまとめ、昨年12月18日、「港区地域交通のあり方検討委員会」事務局に手渡しました。

また、12月22日に開催された第5回「港区地域交通のあり方検討委員会」には、第3分科会のメンバー5人がオブザーバーとして出席し、委員の皆さんに対し、提言の内容を直接説明しました。

### 今後の課題

#### ①芝浦港南地区管内における地域交通手段の改善

地域交通手段の改善は、港区全体の課題として「港区地域交通のあり方検討委員会」の場を中心に検討が進められている問題であり、解決に向けた具体的な取り組みに第3分科会として直接的には関わることができないというもどかしさや空しさもありますが、引き続き地区のリアルな声を伝える取り組みを続けていきたいと思えます。

#### ②港南地区におけるコミュニティ施設整備の検討

港南4丁目地区における公共施設の整備計画の中でコミュニティ施設の新設が検討されていると聞きました。地域の願いは実現する可能性が高いようです。今後、検討の様子を聞きながら、地区の声が適切に反映されるような取り組みを考えていきたいと思えます。

#### ③ごみ箱の実態を中心とした地区の環境美化に関する調査・研究

「地区内ではごみの散乱による街の汚れがひどい」、「公園などではごみ箱の撤去が進められているが、ごみ箱を置いたほうが街がきれいになるのではないか」という問題意識が出发点です。1月から2月にかけて、第3分科会のメンバーが地域の実態調査を実施しましたが、冬場のため意外にごみが散乱していないことが分かりました。今後、定点観測や放棄ごみの実態を確認した上で、改善プランをまとめるとともに、地域の事業所等へ啓蒙していく方向性を確認しました。今年度のテーマは、区全体に関わるものが多く、取り組みの結果がダイレクトな反応としてすぐには戻ってこない面があります。「達成感が感じられない」という声もあり、今後の課題として考えていく必要性を感じています。

（リーダー 布留川由美子）

#### 第3分科会に参加して

応募したときは何が出来るのか、わざわざ時間を割いてまで参加することなのか、不安もありましたが、地域をより良くしたいという思いはメンバー共通であることを知り、出来ることから取り組みきっかけにもなり、とても有意義な分科会でした。住む人が「いい街に住んでいるんだ」と実感でき、芝浦港南地区総合支所には「とってもいい街にする仕組みがあるんだ」と誇れることを、心から願います。（メンバー 石田 裕美）

3月に定年退職し、地域貢献としてお役に立てればと思ひ参画しました。バス見学会や地域の実態調査では、ゴミや不法駐輪の問題等を体感しました。また、地域交通についての提言書作成や「あり方検討委員会」での内容説明など、思った以上に有意義な取り組みができたこと自画自賛しています。（メンバー 吉武 誠）

# 芝浦地区 芝浦の各町会長インタビュー

新年度に向けて、各町会長さんにお話をうかがいました。

## 【質問内容】

- ① 皆様の町はどのような町ですか？
- ② 町会活動とはどのようなことをおこなっているのでしょうか？
- ③ 新しく越してこられた方でも参加できるイベントはありますか？
- ④ 新年度に向けて「べいあっぷ」読者の方にメッセージをお願いします。



### 芝浦1丁目



芝浦1丁目町会  
中島 恭男会長

- ① 「おはよう、こんにちは、ありがとう」と気軽に声をかけ合える町づくりを心がけています。
- ② 行政と連携した防犯、防災対策、清掃活動をはじめ、7月にはボウリング大会、8月には納涼祭、12月にはもちつき等をおこない、住民、在勤者とのコミュニケーションを図っています。
- ③ もちろんあります。先ほどお答えした町会主催のイベントは、芝浦1丁目に在住在勤の方であればご参加できます。そのつど案内を配布したり、町内の掲示板で告知しています。お気軽にご参加ください。
- ④ 住む人、働く人の目線で作られた情報誌を、今度は読んだ皆さんが、どんどん意見を出していけば、もっともっと良くなると思いますよ。皆さんで芝浦を大いに盛り上げていきましょう！

芝浦1丁目ホームページ <http://www.shibaura1.org/>

### 芝浦2丁目



芝浦2丁目町会  
加藤 肇一会長

- ① 企業、個人会員が混在し、会員の皆さんが、町会運営に積極的に協力してくれます、お陰で行事の豊富な町会です。
- ② 新年会、お花見、総会、盆踊り大会、敬老会、忘年会、餅つき大会、歳末警戒等行事を通して交流が出来れば良いと思います。
- ③ 忘年会は役員のみですが、それ以外はどれにでも参加出来ます。
- ④ 何しろ行事の多い町です、是非HPをご覧ください。ご意見を、お書き込み下さい。

芝浦2丁目ホームページ <http://www5f.biglobe.ne.jp/~shibaura/>

### 芝浦3・4丁目



芝浦3・4丁目町会  
岩藤 文彦会長

- ① 住民・企業・商店会・自治会が輪になり、家族的なすばらしい町会です。地域の安全安心、また活性化に取り組む町づくりをしています。
- ② 月2回の青色灯防犯パトロール、芝浦まつり、芝浦運河まつり、フリーマーケット、防災訓練、歳末防災防犯パトロールをおこなっています。
- ③ 芝浦まつり（7月）、芝浦運河まつり（10月予定）及びごこ市場（5、10月）、御田八幡神社祭礼、防犯パトロール、防災訓練があります。
- ④ 皆が安全に安心して生活の出来る町、また犯罪のない町、運河を利用した水辺に親しまれる町にしたいと思います。

芝浦3・4丁目ホームページ <http://www.shibaura3-4.com/>

## 祝!芝浦小学校開校65周年記念式典

2月20日、芝浦小学校の65周年記念式典が行われました。当日はPTAの方々をはじめ、各町会等関係者の方々も多く参列しました。式典では全校児童による喜びの言葉に続き、新しい出発への喜びと憧れをうたった「宝島」が、のびのびとした元気な声で披露されました。



私も含めて地元芝浦の子供たちの母校として愛され続け、65周年を迎えたことに心からお祝い申し上げます。これからも多くの子供たちに愛される、素晴らしい学校であるよう願っています。

(昭和50年度芝浦小学校卒業：べいあっぷ編集長 鈴木博一)

# 海岸地区 東港自治会 海岸2・3丁目町会 会長インタビュー

## 東港自治会

昭和40年に発足された東港自治会。小山さんが会長を務められて常に大事にしている事は「住人との会話・親睦」。毎年8月末に行う納涼祭での流しそうめんは子供達がとても楽しみにしているイベントです。会議はもちろん、新年会や住人の憩いの場として活用されているサン・コーポラス芝浦1Fの会議室には、行政機関からの数々の感謝状がズラリ。



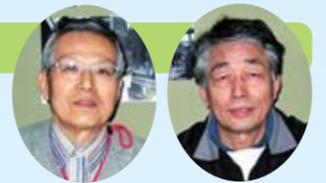
小山 秀治会長  
会長歴：12年  
居住歴：53年  
趣味：お酒かなあ？(笑)  
囲碁・将棋・麻雀も



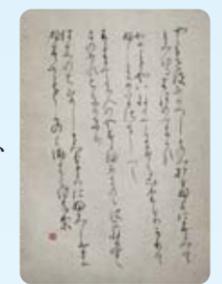
会議イベントに幅広く活用されているスペース(写真右は昨年クリスマス会の様子)

## 海岸2・3丁目町会

「今年は囲碁クラブを立ち上げたい！色々な事を企画したいね。」と熱い想いを語ってくださったお二人。最近はずいぶん「ちいばす」を利用しながら、健康維持も兼ねて街歩きをされているそう。昭和30・40年代のこの地の事も多く語っていただきました。そんなお二人から町会皆さんへメッセージ：「地域活性化の為に、若い方にもどんどん町会メンバーに加わって欲しいです。一緒にやりましょう！」是非、ご興味ある方はお近くの町会会員もしくは羽田会長、坂井副会長へご連絡を。



羽田 順一会長  
坂井 清副会長兼会計部長  
会長歴：お2人共に14年!!  
居住歴：61年(羽田さん)  
58年(坂井さん)



羽田会長のご趣味の一つである書道。達筆です。

～今後の行事予定～  
4月:交通安全運動 5月:潮干狩り  
5月:芝浦運河ごこ市場 6月:クリーン作戦  
7月:盆踊り大会…ナナド

## 春の息吹を探そう! 知らせよう!

1月21日 AM9:30。寒～い風が吹く中、芝浦・海岸地区在住の子供たちが集まり、皆で運河沿遊歩道を散策。実は子供たちには大切な使命があったのです！それは発見した事を記事にして新聞にすること！！PRESSの腕章と記者手帳、ルーペ、カメラを片手に、元気いっぱい春を見つけに出かけました。散策中は案内人のお兄さん・お姉さんによる、植物や生き物についてのいろんな話に、子供だけでなく大人も勉強…。

散策・取材

キレイだねえ～ よ～く観察! アツ!発見!

新聞作り

みんなで新聞作り

花びらで口笛

あっ、ミノムシ!

スケッチしなくちゃね!

メモを片手にイラスト作成 「時間だよ〜!」(デスク)

文字数オーバーしちゃう

■どこで、何を発見したか ■どんな様子だったか ■どこに春を感じたか を記事にし、スケッチも加えた子供達手作りの新聞。最初は、「作文苦手なの…」と苦戦していた子もいましたが、とても素晴らしい作品に仕上がりました。最後には「どうして花には時期があるの？」という何とも素朴な難しい質問も飛び出し、大人達を悩ます一面も。今回初企画のイベントだそうですが、来年も楽しみにしています。



完成



今回は、港南小地区防災協議会会長の霜田竹次さんから話を伺いました。最近この地区に増えたマンションの住人の方々でも、年1回の総合防災訓練には参加する人がずいぶん増えた、と喜んでいらしゃいます。霜田会長は港南に30年お住まいで、12年前から都営港南四丁目自治会の会長を勤めています。都営港南四丁目自治会は現在240世帯、居住者は約2倍にのぼるとのこと。



愛着深い高浜運河の前で  
霜田 竹次自治会長

### 現在の自治会の活動について

「私がここに移り住んだ30年前には高浜運河は水質も悪く、悪臭が漂ってそりゃひどいものでした。その後いろいろな人たちの努力のお蔭で綺麗になりました。いまでは、毎年、春のお花見大会、夏は納涼大会を運河沿いの遊歩道で開催しています。自治会の皆さんも楽しみにしていて、おでんなど各種の食べ物の準備をはじめ運営にたいへん協力してくれます。」

### 今後の自治会の取り組みについて

「この自治会の会員の年齢構成の変化に合わせて、施設も変えていく必要があります。2号棟と3号棟の間にある公園も、出来た頃は子どもが多かったので遊具を充実させたり、あずまやを設けたりしました。子どもが減って、高齢者が増えた現在、遊具もあまり使われません。区と相談して、この公園に近所の人たちが植樹できるようにしたいと考えています。自分のため、家族のために植樹した木が育っていけば心の故郷としていつまでも大事にもらえるでしょう。」



昨年の夏まつりのひとこま

小柄ながらがっしりした体つきの霜田会長は、強い意思と決断力の持ち主とお見受けします。地域コミュニティの発展はこのような方々の日頃のご努力によるところ大と感じながら、お別れしました。今年の自治会のお花見は4月8日とのこと。会長を囲んで自治会の皆さんの和やかな交歓が繰り広げられることでしょう。

# 「港南の雪」を楽しむ子供たち

2006年、師走も押し詰まった12月21日、高浜運河にかかる御盾橋に程近いこうなん保育園では、園児たちが朝から期待に胸をふくらませて「ある物」を待っていました。そうです、今日のはるばる雪国新潟から「越後の雪」を積んだトラックが、港南四丁目の港南和楽公園にやってくるのです。東京ではなかなか雪遊びはできません。「子供たちに雪遊びの楽しさを体験させたい」という園長先生はじめ地域の方々、各地に雪を届けて子供たちを喜ばせる「越後魚沼かまくら隊」の協力で、今日のイベントとなりました。

午前11時、待望の2台のトラックが到着。揃いのはっぴを身につけた「かまくら隊」の面々が直ちに雪を地上に降らし、公園の一隅で雪の滑り台の制作にかかりました。滑り台が完成すると、待ちかねた園児や地域の子供たちはいっせいに雪と戯れます。滑り台の順番を待つ子、そりで元気に滑走する子、ご近所にお住まいの雪国出身の方も「なつかしいわね」と立ち寄られました。午後からは小学生や中学生も加わって、終日大賑わい。雪を見る機会の少ない子供たちにとって、忘れられない一日になったことと思います。

夜が来ると、港南子ども中高生プラザの子供たちが見守る中、雪の滑り台に色とりどりの明かりが灯されました。都会の公園とは思えない幻想的な風景を、今度は大勢の大人たちも楽しみました。



「やっと出来たよ、さー滑ろう!」



赤ちゃんたちもたらいで雪体験



雪を囲む灯りが幻想的雰囲気をかもし出す



滑り台造りに励む「かまくら隊」の皆さん



### 年末ふれあいコンサート



12月16日 年末の台場区民センターでは 高齢者在宅サービスセンターと港陽地区青少年対策委員会の共催で、「年末ふれあいコンサート」が行われました。港陽中学校吹奏楽部の演奏や台場児童館制作のクレイアニメ上映会、コーラスやカプリスなどお楽しみ企画いっぱいでした。各団体の交流が盛んなお台場ならではのイベントです。小さなお子さんからご年配の方まで同じように参加出来るイベントでした。

### 港陽中学校 お餅つき

1月13日、港陽中学校では初めて全学年そろっての餅つきです。PTA「かけはし」の皆さんが作ったとん汁と一緒に、ご近所さん供々みんな笑顔でつきたての餅を食べました。



### にじのはし幼稚園 お餅つき



1月19日にはにじのはし幼稚園のお餅つきです。先生やご父兄のみなさんも園児たちと一緒に、ついたり、食べたり。未就園児のお子さんも参加して楽しく賑やかでした。

### 台場保育園 お餅つき



1月11日は台場保育園のもちつき会。子どもたちの健康と成長を願って、地域の方たちと一緒に力いっぱい餅つきをしました。獅子舞も登場してびっくり！お獅子がみかんを食べて「皮だけ口から戻った！」と二度びっくり！大喜びの子どもたちでした。

### 森の音楽会パート2



1月26日、台場保育園 森の音楽会パート2が開催されました。保育園の子どもたちが、地域の方々とふれあいながら、素敵な音楽を楽しめる会でした。これからも続けていく予定だそうです。

### 合同防災訓練



12月5日、港陽中学校の呼びかけで、にじのはし幼稚園、台場保育園との合同防災訓練が、港区と芝消防署の協力により行われました。防災備蓄倉庫見学や消防署員の話の後で行われた炊き出しや消火訓練等も体験しました。「小さい子供たちの参加に、生徒たちも年長者としての役割を發揮してくれて嬉しく思いました。」と佐藤栄一校長先生。